

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年2月7日

会社名 株式会社平賀

（JASDAQ・コード番号：7863）

（URL <http://www.pp-hiraga.co.jp/>）

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 平賀 明男

問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理本部長兼管理部長

氏名 中村 則文

TEL：(03) 3991 4541

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有

- (1) 貸倒引当金については、直前決算期の貸倒実績率等に基づき計上しております。
- (2) 固定資産の減価償却費については、年間償却額の当四半期分を計上しております。
- (3) 税金費用の計算方法については、簡便的な方法を採用しております。
- (4) その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法を採用しております。

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

2. 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績の進捗状況（百万円未満切捨）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年3月期第3四半期	6,193 (12.0)	256 (200.6)	259 (184.5)	144 (176.7)
18年3月期第3四半期	5,528 (5.3)	85 (-)	91 (-)	52 (-)
(参考)18年3月期	7,269	93	97	30

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	39 00	-
18年3月期第3四半期	14 10	-
(参考)18年3月期	6 50	-

(注) 売上高・営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益が改善され民間設備投資は増加するなど回復基調が続いておりますが、消費に弱さがみられる環境で推移いたしました。

広告業界におきましては、新聞、テレビ、雑誌、ラジオの4媒体におきまして減少が続いておりますが、折込・ダイレクトメール、インターネット広告媒体では好調に推移いたしました。

印刷業界におきましては、依然厳しい経営環境が続くなか、当社におきましては、チラシをはじめ、販売促進物を機動的な企画提案により既存顧客のシェア拡大により受注量が増加いたしました。

当第3四半期における売上高は、6,193百万円（前年同期比12.0%増）、経常利益259百万円（前年同期比200.6%増）、四半期純利益144百万円（前年同期比176.7%増）となりました。

以上